

## 東京都 杉並区立杉並和泉学園 中学部

### 「社会貢献活動」

東京都杉並区和泉 2-17-14

平成 29 年度学級数：8 学級

平成 29 年度生徒数：185 人



「総合的な学習」の一環として、中学校 3 年生（9 年生）が学年で取り組む募金・寄付を通じた社会貢献活動。ディスカッションを通して取り組む課題や寄付先団体、募金の方法などを決め、商店街の店舗を訪問する個別募金や駅頭での募金活動を行なう。贈呈式は、小学部も交えた全校生徒の集会で行ない、学校内に活動を共有する。

#### 1 教育的な意義／目標

「募金・寄付」を通して、社会について考え、主体的に行動し、多くの人とかかわることによって、自己肯定感を高め、自ら進んで社会のために役立とうとする資質・能力を育てる。

#### 2 実施時期

9 月～10 月（平成 29 年度）

#### 3 教育課程／教科との関連

総合的な学習の時間

#### 4 指導体制

クラス担任教諭

## 5

## 活動の流れ(平成 29 年度)

**ステップ1 社会について考える**

夏休み前に事前アンケートを実施

- 1) インストラクションとマインドセット(前年の映像上映)、ディスカッション①(課題選定)
- 2) ディスカッション②(課題決定)

**ステップ2 主体的に行動する**

- 3) ディスカッション③(寄付先決定/目標金額決定)
- 4) ディスカッション④(募金活動のプラン/キャッチフレーズ)
- 5) ディスカッション⑤(募金活動の工夫/自分自身の目標)
- 6) ツール作成とロールプレイ(チラシ作り/募金活動の練習)

**ステップ3 多くの人とかかわる**

- 7) 商店街への募金の依頼および校内での広報活動。1週間にわたり登校時間に校内で募金活動
- 8) 校内募金の振り返りと、それを踏まえた練習
- 9) 10) 募金活動
- 11) 活動の振り返り(全校朝会での報告・贈呈式・お礼状配布)

## 6

## 実績

年度	テーマ	寄付先団体	寄付金額
平成 23 年度	東日本大震災で被災した子どもの学習支援	特定非営利活動法人アスイク	約 12 万円
平成 24 年度	アフリカの飢餓を解消する	特定非営利活動法人 ハンガー・フリー・ワールド	約 14 万円
平成 25 年度	アフリカの子どもの学習支援	特定非営利活動法人難民を助ける会	約 22 万円
平成 26 年度	誰もが笑顔の街	特定非営利活動法人フローレンス	約 19 万円
平成 27 年度	ネパール地震被災地の子どもの支援	特定非営利活動法人 ADRA JAPAN 特定非営利活動法人 アジア・コミュニティ・センター21	約 20 万円
平成 28 年度	一人暮らしのお年寄りが地域で安心して暮らせるための支援	特定非営利活動法人 新しいホームをつくる会 社会福祉法人サンフレンズ	約 15 万円
平成 29 年度	アジアの貧困状態にある子どもの支援	特定非営利活動法人かものはしプロジェクト	約 22 万円

## 7

## 活動費用について

学内の備品で対応。

## 8

## 活動の連携先

募金活動：永福町駅北口商和会、和泉仲通り商栄会、京王線「明大前駅」・「永福町駅」

寄付先団体：特定非営利活動法人かものはしプロジェクト(平成 29 年度)

ファシリテーター：公益社団法人日本フィランソロピー協会